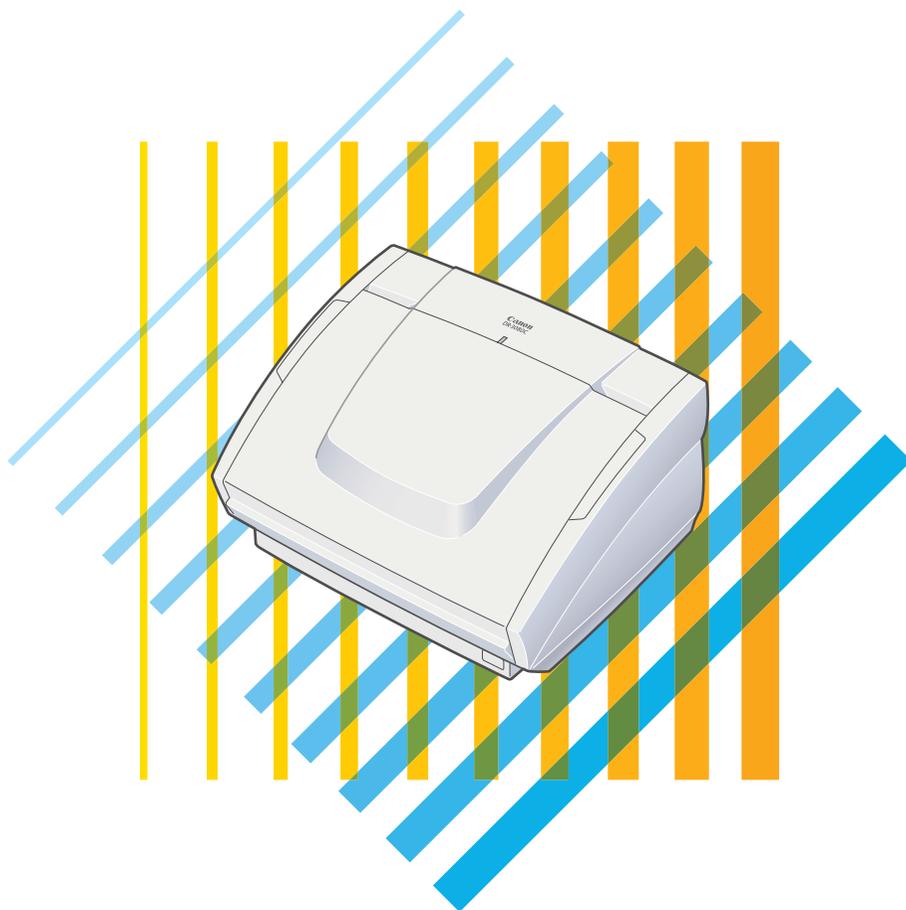


**Canon**

# DR-3060/3080C

スタートアップマニュアル



ご使用前に必ず本書をお読みください。  
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

## ■ 国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。



国際エネルギースタープログラムは、コンピュータをはじめとしてオフィス機器の省エネルギー化推進のための、国際的なプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費を効率的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により、参加することができる任意制度となっています。対象となる製品はコンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリ、複写機およびスキャナ等のオフィス機器で、それぞれの基準並びにマーク（ロゴ）は、参加各国の間で統一されています。

## ■ ご注意

- ① 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは禁止されています。
- ② 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
- ③ 本書の内容については万全を期して作成しましたが、お気付きの点がございましたらご連絡くださいますようお願い申し上げます。
- ④ 運用した結果の影響につきましては、③項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

## ■ 商標および登録商標について

- Microsoft®、Windows® および Windows NT® は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Intel® および Pentium® は Intel Corporation の登録商標です。
- ISIS® は Pixel Translations, A Division of Captiva Software Corporation. の登録商標です。
- その他、本書中の商品名や製品名は、各社の登録商標または商標です。

## ■ 電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波障害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

## ■ 補修用性能部品について

本機の補修用性能部品の最低保有期間は製造中止後7年間です。

# はじめに

---

このたびはキヤノン DR-3060/3080C スキャナをお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。本機の機能を充分にご理解いただき、より効果的にご活用いただくために、ご使用前に本書をよくお読みいただくとともに、お読みになったあとは必ず保管してください。

## ご注意

**本スキャナを使って複製をする場合は、次の点に充分ご注意ください。**

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券などの複製は違法となり、処罰の対象となります。
- 政府発行のパスポート、公共団体や民間団体発行の免許証、許可書、公文書、私文書などの複製も処罰の対象となります。
- 書籍、音楽、絵画、版画、地図、図面、映画および写真などの著作物は、個人的にまたは、家庭内その他、これに準ずる限られた範囲内で使用するために複製する以外は禁じられています。

# 本書内の表記について

ここでは、本書で使用している記号・表示について説明します。本書をお読みになる前に、ひととおり目を通して、その意味を理解しておいてください。

(→ P.12) 参照ページを表します。カッコ内の数字は、書かれていることについての詳しい説明が記載されているページ数です。



## 警告

取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。



## 注意

取扱いを誤った場合に、重傷を負う恐れや物的損害が発生する恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。



## お願い

操作上必ず守っていただきたい重要事項や禁止事項が書かれています。機械の故障や損傷を防ぐために、必ずお読みください。



## メモ

操作の参考となることや補足説明が書かれています。お読みになることをおすすめします。

# 目次

---

はじめに .....	1
目次 .....	3
<b>お使いになる前に .....</b>	<b>5</b>
安全にお使いいただくために .....	5
設置場所について .....	5
電源について .....	6
スキャナの移動 .....	6
日常の取り扱いについて .....	7
DR-3060/3080C の特長 .....	9
梱包品の確認 .....	11
保護テープと保護シートを取り除く .....	12
各部の名称と機能 .....	13
<b>スキャナの設置 .....</b>	<b>15</b>
必要なもの .....	15
設置手順 .....	15
コンピュータとの接続 .....	16
SCSI ID とターミネータの設定 .....	17
SCSI ID の設定 .....	17
ターミネータの設定 .....	18
電源コードの接続 .....	19
アースコードの接続 .....	19
電源のオン、オフ .....	20
電源をオンにする .....	20
電源をオフにする .....	23
<b>ソフトウェアのインストール .....</b>	<b>24</b>
インストールの前に .....	24
ISIS/TWAIN ドライバのインストール方法 .....	25
CapturePerfect のインストール方法 .....	27
<b>ソフトウェアの使用方法 .....</b>	<b>28</b>
ISIS/TWAIN ドライバの使用方法について .....	28
CapturePerfect の使用方法について .....	29
CapturePerfect を起動する .....	29
CapturePerfect を起動する .....	30
<b>スキャナの使用方法 .....</b>	<b>31</b>
原稿について .....	31
給紙トレイ／排紙トレイの準備 .....	32
原稿排紙補助ガイドの取付け .....	34

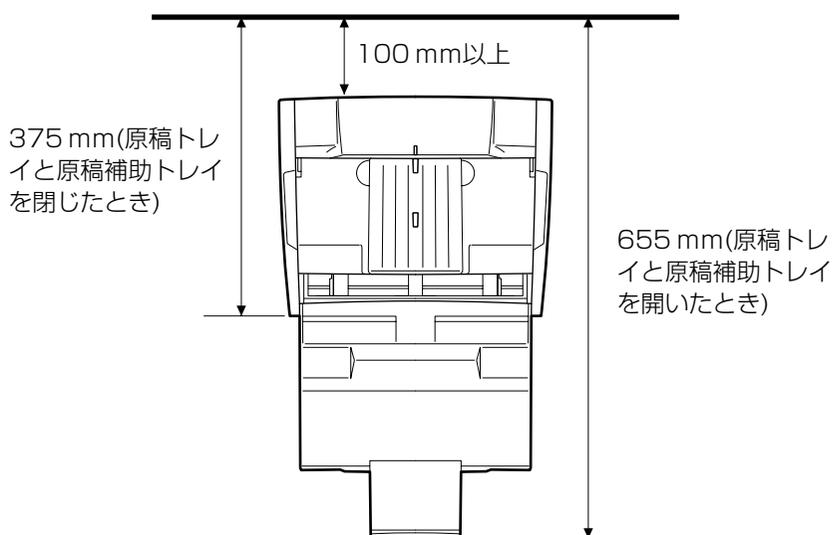
原稿のセット.....	36
自動給紙の場合.....	36
手差し給紙の場合.....	39
パッチコードシートの利用.....	41
パッチコードシートについて.....	41
パッチコードパターンの機能.....	42
パッチコードシートの使い方.....	42
紙詰まりの処理.....	44
<b>日常のお手入れ.....</b>	<b>47</b>
本体の清掃.....	47
読み取りガラスとローラーの清掃.....	48
<b>困ったときは.....</b>	<b>49</b>
<b>仕様.....</b>	<b>54</b>
<b>索引.....</b>	<b>56</b>

# お使いになる前に

## 安全にお使いいただくために

本製品を安全にお使いいただくため、以下の項目についての注意事項をかならずお読みください。

### 設置場所について



本機の性能は、設置されている環境によって影響を受けることがあります。設置する場所が、つぎの環境条件にあっていることを確認してください。

- 本機の回りには操作、保守、換気のために上の図のような十分なスペースを確保してください。
- 直射日光の当たる場所は避けてください。やむをえない場合は、厚いカーテンなどで日光をさえぎってください。
- ほこりの多い場所は避けてください。ホコリは本体内部に悪影響を及ぼすことがあります。
- 水道の蛇口、湯沸器、加湿器など高温、多湿になる場所の近くや、アンモニアガス、シンナーなどが発生する場所は避けてください。
- 不安定な場所や、振動しやすい場所は避けてください。

- 温度が急激に変化する場所は避けてください。本体内部で結露が発生すると品質低下の原因になります。以下の環境下でお使いください。

室温	10℃-32.5℃
湿度	20%-80%RH
- スピーカーやテレビ、ラジオなど磁気を発生する機器の近くは避けてください。

---

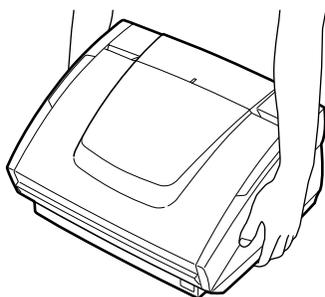
## 電源について

- 電源は必ず 100V のコンセントからとってください。
- 他の電気機器と同じコンセントを使用しないでください。また、延長コードを使う場合は、延長コードのアンペア数値に注意してください。
- 電源コードの上に物を置いたり、踏みつけたりしないでください。
- 電源コードを束ねたり、テーブルや椅子の足に巻き付けたりしないでください。
- 電源コードを強く引っ張らないでください。電源プラグを抜くときは、電源プラグをしっかり持ち、そのまま引き抜いてください。
- コンセントの回りには物を置かないでください。
- 安全のため、必ずアース線を接続してください。アース線は絶対にガス管や水道管には接続しないでください。
- 電源について不明な点があるときは、販売店や電力会社におたずねください。

---

## スキャナの移動

スキャナを移動する場合は、下図のように両手でしっかり持ってください。本体の質量は、約 8.1kg です。



## 日常の取り扱いについて



### 警告

本製品をお使いになるときは、次の警告をお守りください。これらは火災や感電の原因になります。

- アルコール、シンナーなどの引火性溶剤の近くには設置しないでください。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工しないでください。また、重いものを載せたり、引っばったり、無理に曲げないでください。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
- タコ足配線をしないでください。
- 電源コードを結んだり、束ねたりしないでください。電源プラグは奥まで確実に差し込んでください。
- 付属の電源コード以外は使用しないでください。
- 本機を分解したり、改造しないでください。
- 本機の近くでは可燃性のスプレーを使用しないでください。
- 清掃の際は電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いてください。
- 本機の清掃には、中性洗剤を含ませて固くしぼった布を使用してください。アルコール、ベンジン、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。
- 異常音、発煙、発熱、異臭があったり、電源を入れても機械が動かないなどの異常が発生した場合は、直ちに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そして、お買い求めの販売店または担当サービスにご連絡ください。
- 本機を落としたり、ぶつけたりして、強いショックを与えないでください。万一本機が破損した場合は、直ちに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そして、お買い上げの販売店または担当サービスにご連絡ください。
- 本機を移動させる場合は、必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。



## 注意

- ぐらついた台の上や傾いたところなどの不安定な場所や、振動の多い場所には設置しないでください。落ちたり倒れたりして、けがの原因になることがあります。
- 通気孔をふさがないでください。本機の内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。
- 本機の上には、コップ、花瓶など水の入った容器、クリップ、ステイプルの針、ネックレスなどの金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入ると火災や感電の原因になることがあります。万一これらが本機の中に入ってしまった場合は、直ちに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そしてお買い求めの販売店または担当サービスにご連絡ください。
- 湿気やほこりの多い場所には設置しないでください。火災や感電の原因になることがあります。
- 本機の上には重いものを載せないでください。おいたものが倒れたり、落下して、けがの原因になることがあります。
- AC100V以外の電源電圧で使用しないでください。火災や感電の原因になることがあります。
- 電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っばると、芯線の露出、断線などで、コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。
- いつでも電源コードが抜けるように、コンセントのまわりには物を置かないでください。非常時に電源コードが抜けなくなります。
- 本機の内部に、水や引火性溶剤（アルコール、シンナー、ベンジンなど）をこぼさないでください。火災や感電の原因になることがあります。
- 長時間ご使用にならないときは、安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 本機を操作するときは、ゆったりとした服装を避け、装飾品など動作中の本機に引っ掛かりそうなものを身につけないでください。本機に巻き込まれてけがの原因になることがあります。特にネクタイや長い髪などはご注意ください。万一巻き込まれた場合は、直ちに電源スイッチを切って機械を停止してください。
- 原稿をセットするときや、詰まった紙を取り除くときは、慎重に扱ってください。紙の端で手を切るなど、思わぬけがをすることがあります。

# DR-3060/3080C の特長

DR-3060/3080C の主な特長は以下のとおりです。

- **高速原稿給紙**  
小型ながら名刺サイズから B4 までの原稿を最大 40 枚/分(A4/両面)の高速で読み取ります。
- **グレースケール対応 (DR-3060)**  
原稿を 256 階調グレースケールで読み取ることができます。
- **カラー/グレースケール対応 (DR-3080C)**  
原稿を 24 ビットカラーや 256 階調グレースケールで読み取ることができます。\*
- **多様な読み取りモードをサポート \*\***  
原稿の種類によって以下のような様々な読み取りモードに対応しています。
  - 片面または両面モード
  - 連続または手差し給紙
- **自動原稿サイズ検知 \*\***  
読み取った原稿の長さは自動的に検知され、定型外の原稿も原稿の周りの余分なスペースは省かれて保存されます。
- **自動紙厚調整**  
読み取る原稿の紙厚を自動的に検知して調整しますので、あらかじめ紙厚調整を行う必要はありません。
- **前面給排紙**  
原稿の給紙と排紙は前面で行ないますので、操作性が向上され、設置場所も限定されません。
- **高耐久性**  
最高 300 万枚のスキャンが可能です。
- **コンパクトサイズ**  
幅 344 mm × 奥行き 278 mm × 高さ 191 mm の非常にコンパクトなサイズです。
- **ドロップアウトカラー (DR-3080C)**  
原稿の中の特定の色を読み取らないようにする(ドロップアウトする)機能を装備しています。(おもて面のみ)
- **斜行補正**  
原稿が斜めに給紙された場合、これをまっすぐに補正します。(ISIS/TWAIN ドライバにて補正)
- **テキストエンハンスモード**  
下地が濃い原稿や薄い鉛筆書きの原稿もはっきりと読み取るテキストエンハンスモードを備えています。(ISIS/TWAIN ドライバに装備)

### ■ 自動白紙スキップ機能

原稿が片面であるか両面であるかを気にせずにスキャンを行える、自動白紙スキップ機能を備えています。(ISIS/TWAIN ドライバに装備)

### ■ プレスキャン機能

プレスキャンした画像をモニターしながら濃度・コントラストを調整し、その後に応用ソフトウェアに画像が渡されるプレスキャン機能を備えています。原稿を再度スキャンする必要はありません。また、白黒(2値)モードでもプレスキャン画像の濃度の調整を行うことができます。(ISIS/TWAIN ドライバに装備)

### ■ 自動スタート

原稿を給紙トレイにセットすると自動的にスキャンが開始される自動スタート機能を備えています。

### ■ 感圧紙対応

感圧紙もスキャンすることができます。

### ■ 省電力モード

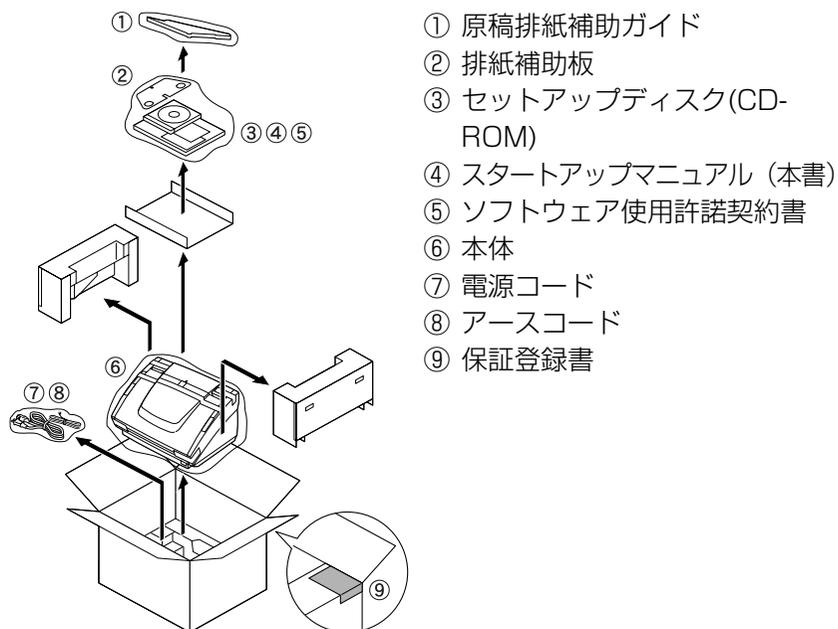
待機状態が一定時間経過すると省電力モードに入る省エネ設計です。

\* 24ビットカラーでの読み取りは原稿のおもて面のみ対応。両面原稿を24ビットカラーで読み取った場合、裏面は256階調グレースケールで読み取られます。

\*\* お使いのアプリケーションソフトウェアで対応している場合に使用できます。

## 梱包品の確認

本製品には次のものが梱包されています。万一、不足品や損傷品がある場合は、お買い求めの販売店または担当サービスにご連絡ください。

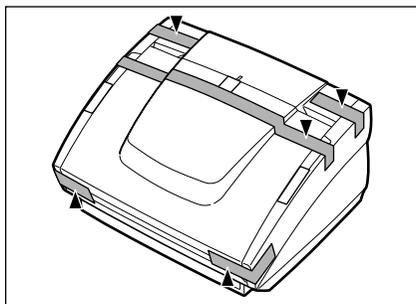


- インタフェースケーブルは別売りです。
- 同梱品は予告なく変更されることがあります。
- 梱包箱と緩衝材は本機の保管や輸送の際に必要ですので、捨てないでください。

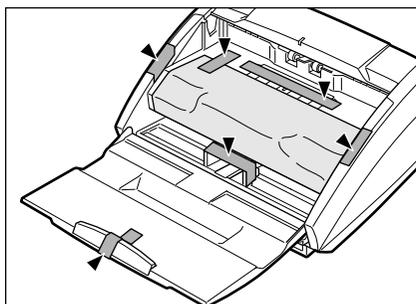
## 保護テープと保護シートを取り除く

ご使用前に、輸送用の保護テープと保護シートを取り除いてください。

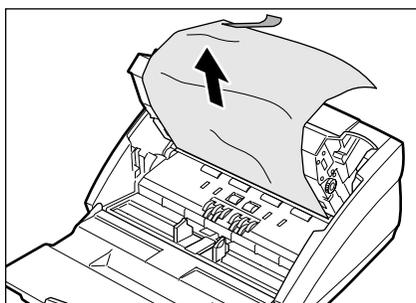
- 1** ▶ 本体に貼り付けられている保護テープを取り除きます。



- 2** ▶ 給紙トレイを開き、本体内部の保護テープを取り除きます。



- 3** ▶ 上部ユニットをゆっくり持ち上げ、保護シートを取り除きます。

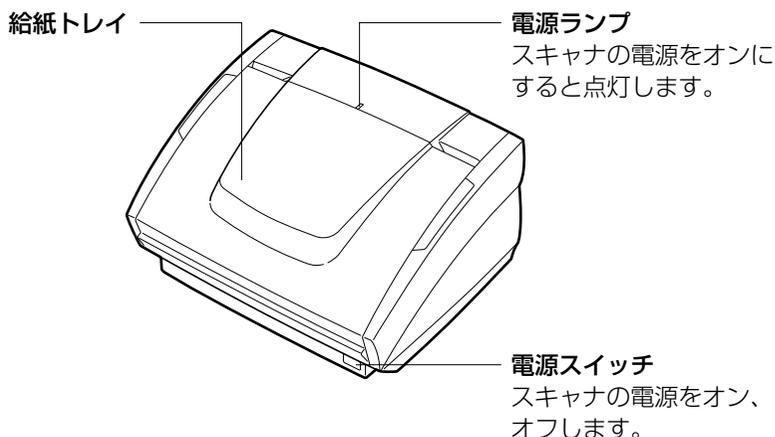


保護シートを取り除いたら、上部ユニットを下げ、元の位置に戻してください。

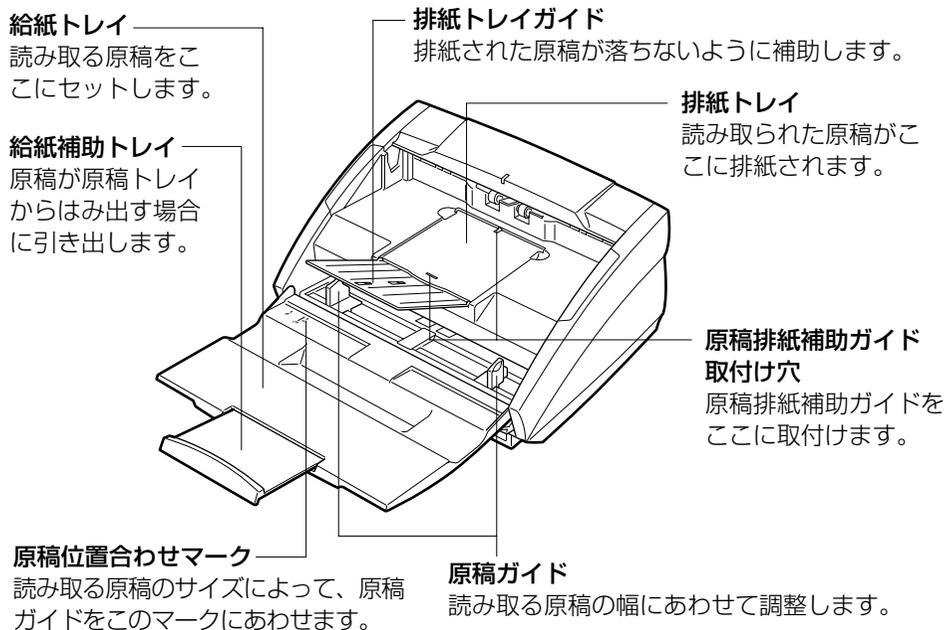
# 各部の名称と機能

ここでは各部の名称と機能について説明します。本機を接続する前にご確認ください。

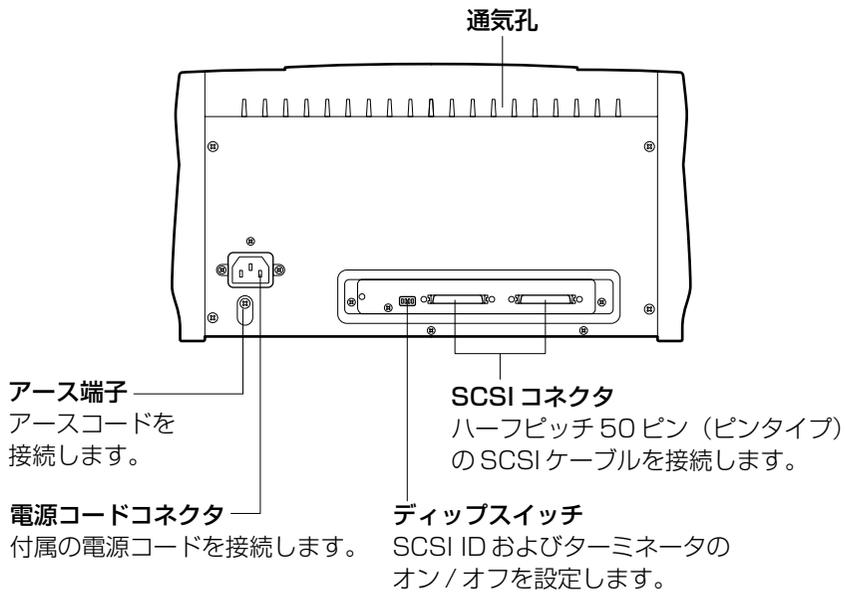
## ■ 前面



## ■ 前面(カバーを開いた状態)



## ■ 背面



### 注意

通気孔をふさがないでください。本機の内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。

# スキャナの設置

---

## 必要なもの

DR-3060/3080C の設置にあたっては、同梱品の他に下記のことを準備してください。

- コンピュータ
- SCSI インタフェースケーブル (→ P.16)
- SCSI インタフェースボード



### メモ

- アプリケーションソフトウェアによっては、付属のデバイスドライバでは動作しない場合があります。
- コンピュータの機種や使用環境、SCSI インタフェースボードの種類については、ご使用になるデバイスドライバやアプリケーションソフトウェアにあったものをご用意ください。

## 設置手順

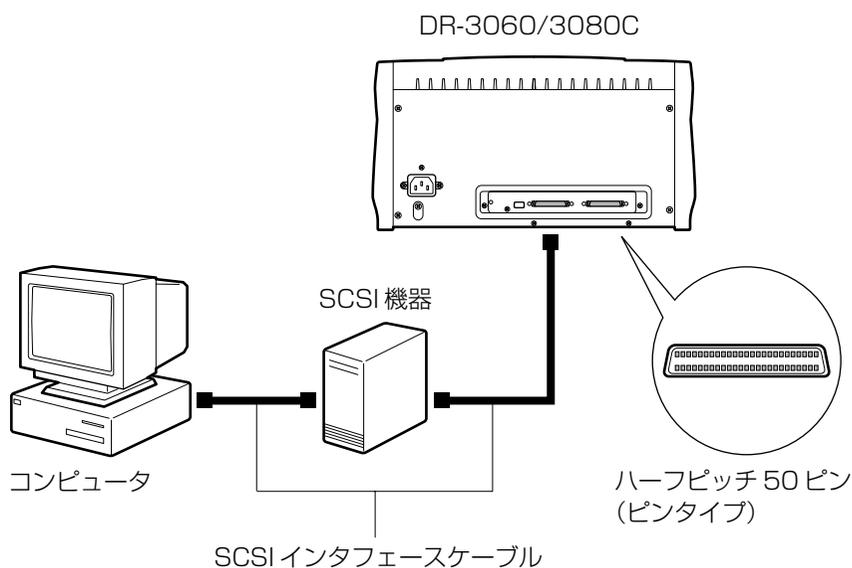
以下のような手順で本機を設置します。

1. SCSI ケーブルでコンピュータや他の SCSI 機器と接続します。  
↓
2. SCSI ID とターミネータの設定をします。  
↓
3. スキャナの電源をオンにしてから、コンピュータを起動します。  
↓
4. コンピュータに、必要なソフトウェア (デバイスドライバやアプリケーションソフトウェアなど) をインストールします。  
↓
5. コンピュータを再起動します。

## コンピュータとの接続

DR-3060/3080C をコンピュータまたは他の SCSI 装置と接続します。

- コネクタの形状と SCSI インタフェースケーブルについて
- ・ DR-3060/3080C の SCSI コネクタはハーフピッチ 50 ピン (ピンタイプ) です。
  - ・ コンピュータや接続されている SCSI 装置の形状を確認し、本機と接続可能なコネクタの組み合わせになっている SCSI インタフェースケーブルをご用意ください。



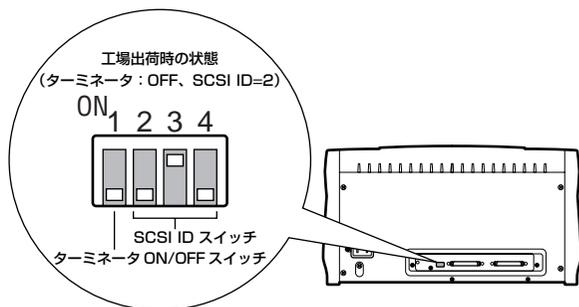
お願い

コンピュータとの接続は、必ず本機およびコンピュータの電源がオフの状態で行ってください。

# SCSI ID とターミネータの設定

スキャナの背面にあるディップスイッチで、SCSI ID とターミネータを設定します。

ディップスイッチの設定は、スイッチを上になると ON になり、スイッチを下にすると OFF になります。



## SCSI ID の設定

SCSI ID は下記の表を参考にして設定してください。

他の SCSI 機器がコンピュータに接続および内蔵されている場合は、ID が重ならないように注意してください。

SCSI ID	SW2	SW3	SW4
0	OFF	OFF	OFF
1	OFF	OFF	ON
2	OFF	ON	OFF
3	OFF	ON	ON
4	ON	OFF	OFF
5	ON	OFF	ON
6	ON	ON	OFF
7	ON	ON	ON



お願い

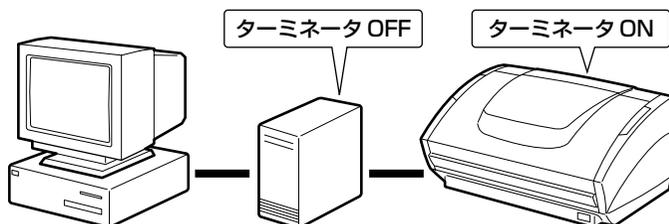
SCSI ID は、出荷時の状態では「2」に設定されています。

SCSI ID は 0～7 が設定できますが、通常「7」は SCSI ホストアダプタに割り当てられていますので、使用しないでください。また、起動用の SCSI 接続のハードディスクが内蔵されている場合、通常「0」と「1」に割り当てられていますので、使用しないでください。

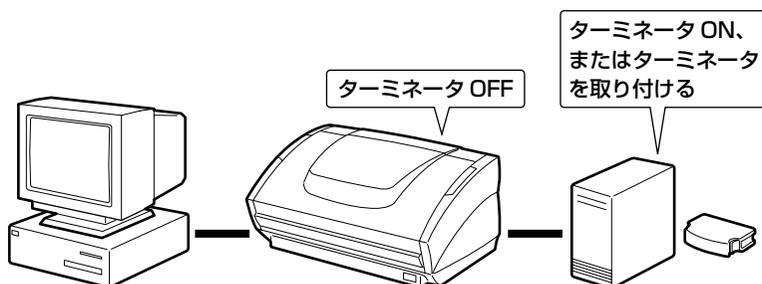
## ターミネータの設定

ターミネータを設定するときは、デジチェーン接続された最後の SCSI 機器のターミネータを ON にします。

コンピュータに本機だけを接続した場合や、デジチェーンの最後に本機がある場合は、本機のディップスイッチの 1 番（ターミネータ）を ON にし、他の SCSI 機器のターミネータはすべて OFF にします。



他の SCSI 機器がデジチェーンの最後になっている場合は、本機のターミネータを OFF にし、デジチェーンの最後になっている SCSI 機器のターミネータを ON にします。

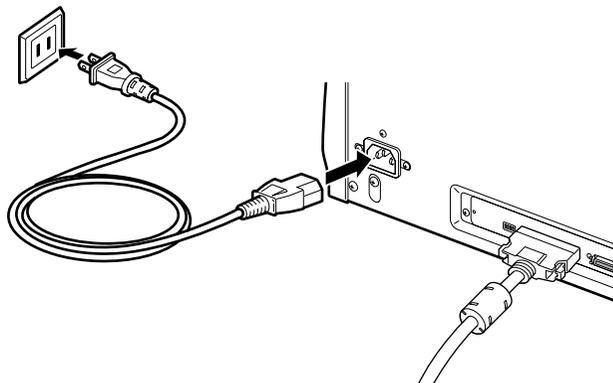


### 注意

本機をデジチェーンの最後にしたときのターミネータの設定は、必ずディップスイッチか、ターミネータプラグのどちらかで行なってください。ディップスイッチが ON の状態でターミネータプラグを使用すると御動作を起こす場合がありますので注意してください。

## 電源コードの接続

本機に付属の電源コードを本体背面の電源コネクタに接続し、電源プラグを電源コンセントに差し込みます。



お願い

- 電源コードは、必ず本機に付属のものをご使用ください。
- 必ず、本機の電源スイッチがオフの状態で行ってください。

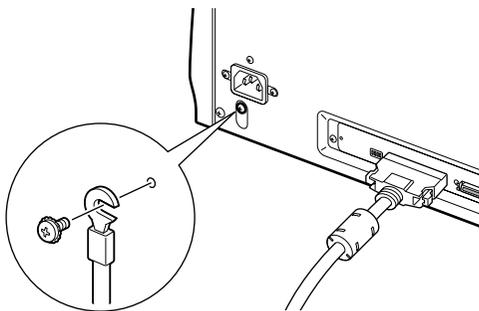
## アースコードの接続



警告

アースコードは絶対にガス管や水道管には接続しないでください。スキャナ使用時に引火や爆発および感電の恐れがあります。

アースコードを本体背面のアース端子に接続します。

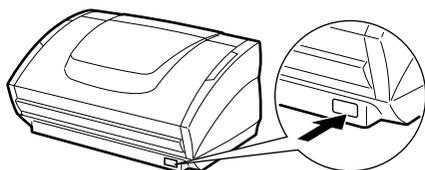


# 電源のオン、オフ

本機の電源は次の手順でオン、オフします。

## 電源をオンにする

- 1** ▶ スキャナの電源をオンにします。  
電源スイッチは本体前面の右下部にあります。  
電源を入れるには、電源スイッチを押します。電源ランプが緑色に点灯し、電源がオンになります。



- 2** ▶ コンピュータ本体の電源をオンにします。



### メモ

お使いの OS が Windows 95/98/Me、または Windows 2000/XP の場合、本スキャナをコンピュータに接続後、コンピュータの電源を初めて ON にしたときに、Windows のプラグアンドプレイ機能により本スキャナのドライバのインストールを促す画面が表示されます。(インストールを促す画面の名称は Windows のバージョンによって異なります。)

- Windows 95 の場合は、「新しいハードウェア」が表示されます。
  1. [ハードウェアの製造元が提供するドライバ]を選択し、[OK]をクリックします。
  2. セットアップディスクをコンピュータの CD-ROM ドライブにセットします。
  3. 「配布ファイルのコピー元」で、「D:¥INF¥Win95」(CD-ROM ドライブを D と仮定します) と入力してから [OK] をクリックします。
- Windows 95 (OSR2 バージョン) の場合は、「デバイスドライバウィザード」が表示されます。
  1. [次へ]をクリックします。
  2. [場所の指定]をクリックします。
  3. セットアップディスクをコンピュータの CD-ROM ドライブにセットします。

4. 「D:¥INF¥Win95」（CD-ROM ドライブを D と仮定します）と入力してから[OK]をクリックします。
5. [完了]をクリックします。

● **Windows 98 の場合は、「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されます。**

1. [次へ]をクリックします。
2. [使用中のデバイスに最適なドライバを検索する（推奨）]を選択し、[次へ]をクリックします。
3. セットアップディスクをコンピュータの CD-ROM ドライブにセットします。
4. [検索場所の指定]をチェックし、「D:¥INF」（CD-ROM ドライブを D と仮定します）と入力してから[次へ]をクリックします。
5. [次へ]をクリックします。
6. [完了]をクリックします。

● **Windows Me の場合は、「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されます。**

1. [ドライブの場所を指定する（詳しい知識のある方向け）]を選択し、[次へ]をクリックします。
2. セットアップディスクをコンピュータの CD-ROM ドライブにセットします。
3. [使用中のデバイスに最適なドライバを検索する（推奨）]を選択し、[検索場所の指定]をチェックし、「D:¥INF」（CD-ROM ドライブを D と仮定します）と入力してから[次へ]をクリックします。
4. [次へ]をクリックします。
5. [完了]をクリックします。

● **Windows 2000 Professional の場合は、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されます。**

1. [次へ]をクリックして「ハードウェア デバイス ドライバのインストール」画面に進みます。
2. [デバイスに最適なドライバを検索する（推奨）]を選択し、[次へ]をクリックして「ドライバファイルの特定」画面に進みます。
3. [場所を指定]をチェックし、[次へ]をクリックします。
4. セットアップディスクをコンピュータの CD-ROM ドライブにセットします。
5. 「D:¥INF」（CD-ROM ドライブを D と仮定します）と入力してから[OK]をクリックします。
6. 「ドライバ ファイルの検索」画面で[次へ]をクリックします。

7. 「デジタル署名が見つかりませんでした」画面が表示された場合は、[はい]をクリックしてインストールを続行します。
8. 「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」画面で[完了]をクリックします。

● Windows XP の場合は、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されます。

1. セットアップディスクをコンピュータのCD-ROMドライブにセットします。
2. 「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」画面で[一覧または特定の場所からインストールする (詳細)]を選択し、[次へ]をクリックします。
3. [次の場所で最適のドライバを検索する]を選択し、[リムーバブルメディア (フロッピー、CD-ROM など) を検索]のチェックをはずします。[次の場所を含める]をチェックし、「D:¥INF」(CD-ROMドライブをDと仮定します)と入力し、[次へ]をクリックします。
4. 「ハードウェアのインストール」ダイアログボックスで[続行]をクリックします。  
「このドライバは Windows ログテストに合格していません。」と表示されますが、操作を続けてください。
5. 「新しいハードウェア検索ウィザードの完了」画面で[完了]をクリックします。



**警告**

異常音、発煙、発熱、異臭があり、電源を入れても機械が動かないなどの異常が発生した場合は、直ちに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そして、お買い上げの販売店または担当サービスにご連絡ください。

## 電源をオフにする



### 注意

長時間ご使用にならないときは、安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



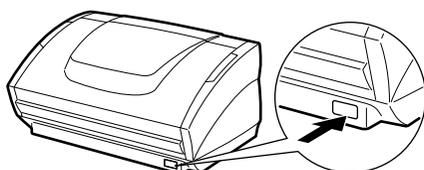
1 コンピュータ本体の電源をオフにします。



2 スキャナの電源をオフにします。

電源スイッチは本体前面の右下部にあります。

電源を切るには、電源スイッチを押します。電源ランプが消灯し、電源がオフになります。



### お願い

再度電源をオンにする場合は、10秒以上たってから行なってください。

# ソフトウェアのインストール

本機には次のソフトウェアが同梱されています。

- **ISIS/TWAIN ドライバ**

本機を使用して ISIS 互換アプリケーションソフトウェアまたは TWAIN 互換アプリケーションソフトウェアで読み取りを行うためのドライバです。本機を使用するためには必ずインストールする必要があります。

- **CapturePerfect**

TWAIN 互換アプリケーションソフトウェアです。必要に応じてインストールして使用します。

## インストールの前に

ISIS/TWAIN ドライバを使用するには、コンピュータが次のシステム要件を満たしている必要があります。

- 次の仕様を満たす IBM PC/AT 機またはその互換機。
  - ・ Intel Pentium II 266MHz 以上の CPU(白黒スキャンをする場合)。グレースケールまたはカラーでスキャンする場合は Intel Pentium II 400MHz 以上の CPU を推奨。
  - ・ 128MB 以上のメインメモリを推奨。
  - ・ 100MB 以上のハードディスク空き容量。
- SCSI ホストアダプタ(Adaptec 社製 AHA-2930 または AHA-2940 を推奨)
- 解像度 1024 × 768(XGA)以上の表示が可能なディスプレイを推奨。
- 次のオペレーティングシステムのいずれかが正常に動作すること。
  - ・ Microsoft Windows 95
  - ・ Microsoft Windows 98
  - ・ Microsoft Windows Me
  - ・ Microsoft Windows NT 4.0 Workstation
  - ・ Microsoft Windows 2000 Professional
  - ・ Microsoft Windows XP
- 上記のオペレーティングシステムで正常に動作する ISIS 互換アプリケーションソフトウェアまたは TWAIN 互換アプリケーションソフトウェア。



お願い

上記の CPU、メモリ、SCSI ホストアダプタの推奨仕様を満たさない場合は、スキャン速度が低下するなどの問題が発生する場合があります。



#### メモ

- 同梱されている ISIS/TWAIN ドライバは、すべての ISIS 互換アプリケーションソフトウェアまたは TWAIN 互換アプリケーションソフトウェアで動作するとは限りません。詳しくはアプリケーションソフトウェアの販売元にお問い合わせください。
- アプリケーションソフトウェアによっては、本書に記載されている機能が使用できないことがあります。

## ISIS/TWAIN ドライバのインストール方法

ISIS/TWAIN ドライバは、次の手順でインストールします。



#### お願い

他の ISIS 対応スキャナドライバがコンピュータにインストールされている場合は、必ず下記のファイルのバックアップを取っておいてください。本 ISIS/TWAIN ドライバをインストールすることによりこれらのファイルが書き換えられることがあります。

C:¥Windows¥System¥Pix\*.dll

C:¥Windows¥Pixtran¥\*.\*



#### メモ

使用している Windows の種類によっては、¥Windows および ¥Windows¥System フォルダの名称が異なります。上記フォルダ名称を、使用している Windows のフォルダ名称に置き換えてお読みください。



1 コンピュータの電源を入れて、Windows を起動します。



#### お願い

Windows NT 4.0 Workstation、Windows 2000 Professional または Windows XP を使用している場合は、Administrator 権限でログオンしてください。

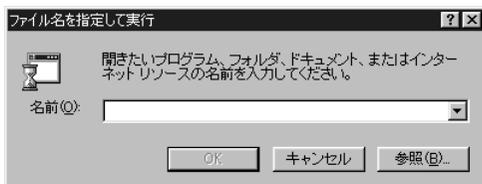


2 セットアップディスクをコンピュータの CD-ROM ドライブにセットします。

- 3 [スタート]ボタンをクリックしてから、[ファイル名を指定して実行]をクリックします。



[ファイル名を指定して実行]ダイアログボックスが表示されます。



- 4 [名前]ボックスに「D:¥DRIVER¥SETUP.EXE」(CD-ROMドライブをDと仮定します)と入力してから、[OK]ボタンをクリックします。インストーラが起動します。

- 5 画面の指示に従って、インストールを完了させます。

# CapturePerfect のインストール方法

CapturePerfect は、次の手順でインストールします。

- 1 ▶ コンピュータの電源を入れて、Windows を起動します。



## お願い

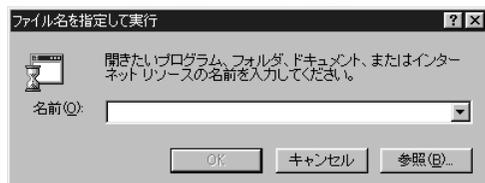
Windows NT 4.0 Workstation、Windows 2000 Professional または Windows XP を使用している場合は、Administrator 権限でログオンしてください。

- 2 ▶ セットアップディスクをコンピュータの CD-ROM ドライブにセットします。

- 3 ▶ [スタート] ボタンをクリックしてから、[ファイル名を指定して実行] をクリックします。



[ファイル名を指定して実行] ダイアログボックスが表示されます。



- 4 ▶ [名前] ボックスに「D:¥CapturePerfect¥SETUP.EXE」(CD-ROM ドライブを D と仮定します) と入力してから、[OK] ボタンをクリックします。

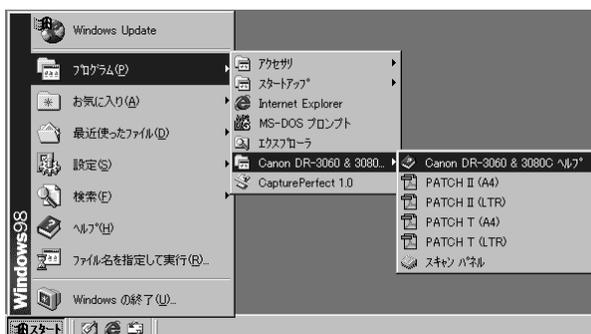
インストーラが起動します。

- 5 ▶ 画面の指示に従って、インストールを完了させます。

# ソフトウェアの使用方法

## ISIS/TWAIN ドライバの使用方法について

ISIS/TWAIN ドライバの使用方法については、ISIS/TWAIN ドライバのヘルプファイルに記載されています。ヘルプファイルを参照するには、[スタート]ボタンをクリックし、[プログラム] - [Canon DR-3060 & 3080C] - [Canon DR-3060 & 3080C ヘルプ]をクリックするか、ダイアログボックスにある[ヘルプ]ボタンをクリックしてください。



### メモ

[PATCH II (A4)], [PATCH II (LTR)], [PATCH T (A4)], [PATCH T (LTR)]の4つのファイルは、パッチコードシート  
のデータです。詳細については、41 ページ「パッチコードシートの  
利用」を参照してください。

# CapturePerfect の使用方法について

CapturePerfect は、次の手順で起動、終了します。



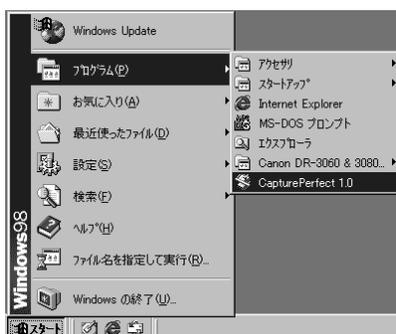
## メモ

CapturePerfect の読み取りの基本的な使用方法については、CapturePerfect のヘルプに書かれています。CapturePerfect のメニューバーの[ヘルプ]メニューから[ヘルプ]を選択するとヘルプが起動するので、使用方法を参照してください。

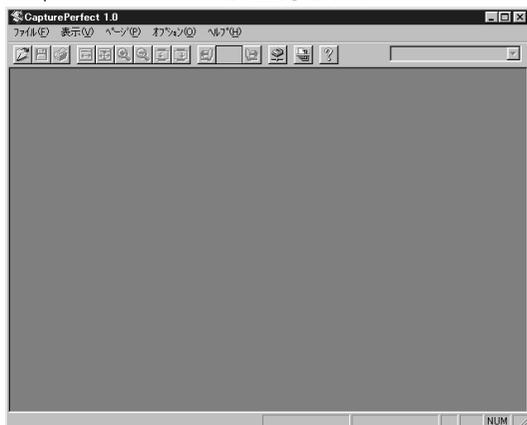
---

## CapturePerfect を起動する

- ▶ スキャナの電源をオンにします。
- ▶ コンピュータの電源を入れて、Windows を起動します。
- ▶ [スタート]ボタンをクリックし、[プログラム] (Windows XP の場合は[すべてのプログラム]) -[CapturePerfect]をクリックします。



CapturePerfect が起動します。



## CapturePerfect を終了する

- 1 ▶ メニューバーの[ファイル]メニューから、[アプリケーションの終了]を選択します。



CapturePerfect が終了します。



お願い

スキャン開始時や中断時等、スキャン開始を指示した後にスキャナが何らかの操作を待っている状態のとき、マウスポインタは砂時計表示になります。スキャンを行っていないときにマウスポインタが砂時計を表示している場合には、前回のスキャン操作が終了していません。メニューバーの[ファイル]メニューから[スキャン中止]を選択して砂時計表示を解除させてから、CapturePerfect を終了させてください。

# スキャナの使用法

## 原稿について

本スキャナは、名刺、小切手などの大きさから B4 サイズまでの原稿を読み取ることができます。読み取ることのできる原稿の大きさは以下のとおりです。

- 幅： 55mm-257mm  
70mm-257mm(自動スタート機能を使用する場合)
- 長さ： 70mm-364mm
- 厚さ： 0.06mm-0.15mm(自動給紙)  
0.05mm-0.2mm(手差し給紙)

読み取る原稿には一定の基準があります。以下の項目をよくお読みになってください。

- 複数枚の原稿を一度に読み取るときは、原稿のサイズ、厚さ、紙質をそろえてください。異なる条件の原稿を給紙すると、紙詰まりの原因になります。
- インクが乾いていない原稿は、故障の原因になります。必ず乾かしてから読み込みを行なってください。
- 鉛筆などで書かれた原稿を読み取ると、ローラーが汚れ、他の原稿を汚すことがあります。このような原稿を読み取ったあとは、ローラーを清掃してください。
- 薄い紙の両面原稿を読み取る場合、読み取ったときに裏写りすることがあります。あらかじめアプリケーションソフトウェアで読み取り濃度を調整してから実行してください。
- 次のような原稿を読み取ろうとすると、紙詰まりや故障の原因になりますのでご注意ください。このような原稿を読み込むときは、複写機でコピーしてから行なってください。



しわや折り目が入っている。



カーボン紙。



カール(巻き付け)がある。



表面がコーティングされている。



破れている。



半透明の薄紙など極端に薄い。



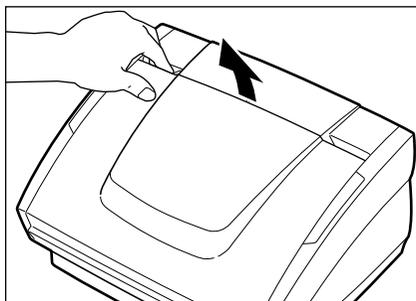
クリップやステイプルの針が付いている。



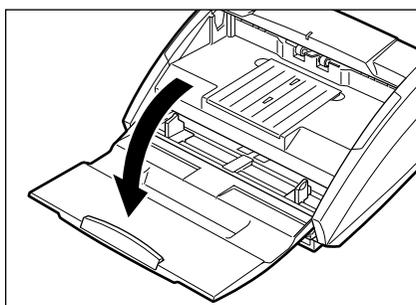
四角いとじ穴がある。

## 給紙トレイ／排紙トレイの準備

- 1▶ 給紙トレイの端を持って引き上げます。



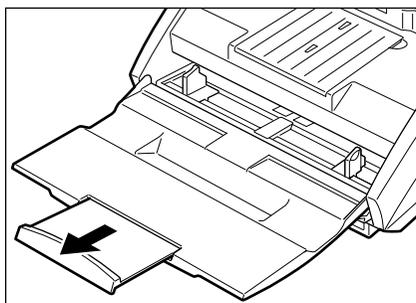
- 2▶ ゆっくりと給紙トレイを手前に開きます。



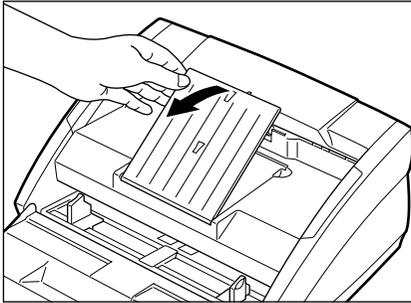
### 注意

給紙トレイの上に原稿以外の重たいものを載せないでください。本体から落下して思わぬけがをしたり、本体が破損され、読み取り品質の低下につながります。

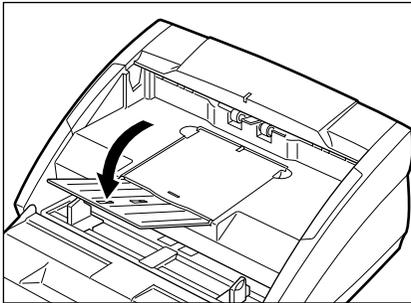
- 3▶ サイズの大きな原稿を読み取るときは、給紙補助トレイを引き出します。



- 4 ▶ 排紙トレイガイドの端を持って引き上げます。



- 5 ▶ ゆっくりと排紙トレイガイドを手前に開きます。



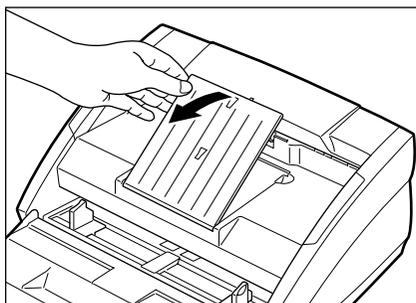
メモ

- 排紙トレイガイドはかならず開いてください。開けておかないと排紙された原稿が落ちて紙詰まりの原因になります。
- 給紙トレイなど各部分を閉じるときは逆の手順を実行してください。

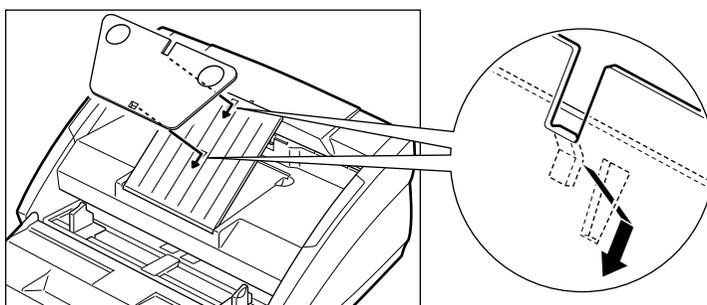
## 原稿排紙補助ガイドの取付け

特に薄い原稿や長い原稿を読み取る際は、紙詰まりなどのトラブルを避けるために付属の原稿排紙補助ガイドを取付けてください。

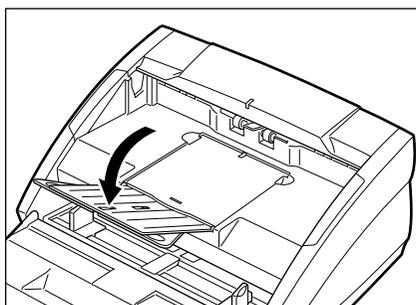
- 1 ▶ 排紙トレイガイドの端を持って引き上げます。



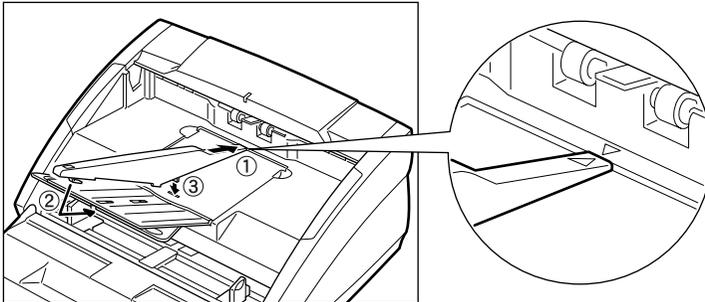
- 2 ▶ 排紙補助板を排紙トレイガイドに取り付けます。



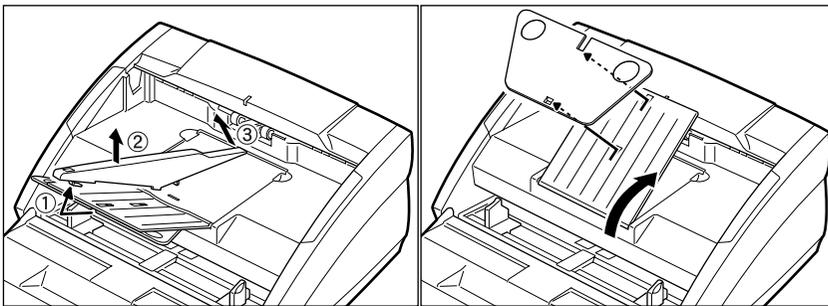
- 3 ▶ ゆっくりと排紙トレイガイドを手前に開きます。



- 4 図のような順に原稿排紙補助ガイドを排紙トレイに取付けます。このとき、ガイドの(△)マークと本体の(▽)が合うように取付けてください。



- 5 原稿排紙補助ガイドを取り外すときは、逆の手順で取り外してください。



#### メモ

- 原稿排紙補助ガイドを取付けたら、通常の原稿を読み取るときもそのままお使いいただけます。ただし、特に厚い原稿を読み取る場合は、積載性が悪くなる場合がありますので、原稿排紙補助ガイドは取り外してください。
- 排紙トレイガイドや給紙トレイを閉めるときは、原稿排紙補助ガイドを取り外してから行ってください。

# 原稿のセット

原稿の給紙方法として、本機は自動給紙と手差し給紙をサポートしています。それぞれの給紙方法による原稿セットを説明します。



## お願い

原稿をセットする前に、クリップやステイブルの針などが、紛れ込んでいないか必ず確認してください。万一これらが紛れ込んでいると、大事な原稿が破れたり、紙詰まりを起こしたり、あるいは本機の故障の原因になります。

## 自動給紙の場合

**1** お使いのアプリケーションソフトウェアで読み取りの準備をし、自動給紙を設定しておいてください。

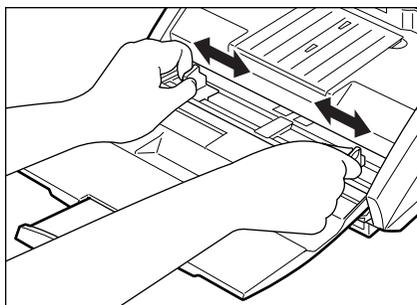
**2** 読み取る原稿の束をきちんと揃えます。



## 注意

原稿をセットするときは慎重に扱ってください。紙の端で手を切るなど思わぬけがをすることがあります。

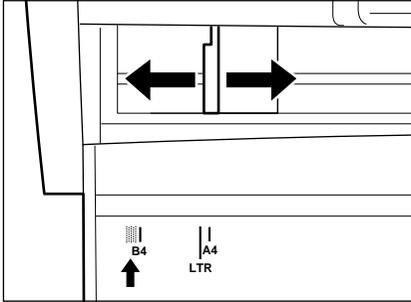
**3** 原稿ガイドを読み取る原稿の幅にあわせませす。原稿が定型サイズの場合、原稿位置合わせマークに合わせませす。



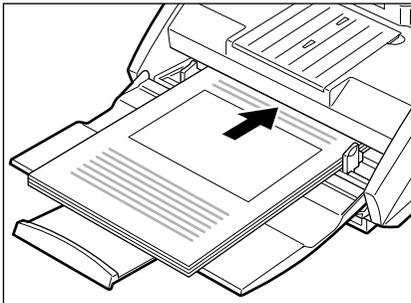


### メモ

原稿位置合わせマークの「」に原稿をセットしないようにしてください。この位置にセットして給紙を開始すると、紙詰まりが起こる可能性があります。

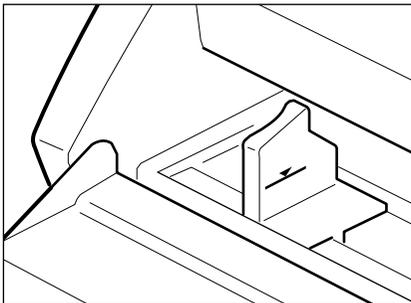


4 おもての面を上にして原稿をセットします。

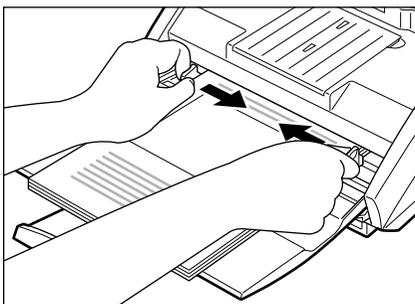


### お願い

給紙トレイには積載制限マーク(▼)があります。このマーク（一般的なコピー用紙：80g/m<sup>2</sup>の用紙で約100枚の厚さ）以上に原稿をセットしないでください。紙詰まりの原因になります。



**5** 原稿ガイドを調整します。



**メモ**

スキャンを始める前に、原稿が正しくセットされていることを確認してください。原稿が丸まっていたり折れている状態でスキャンを行うと原稿が破損することがあります。

**6** お使いのアプリケーションソフトウェアの操作手順にしたがって、読み取りを行ないます。



**メモ**

- 読み取り中に、システムエラーまたは紙詰まりによって給紙が停止した場合は、処理をしたあと、給紙している原稿の最後のページが正しく記録されていることを確認してから読み込み作業を続けてください。
- 紙厚の薄い原稿は、まれに排紙トレイから落下することがありますのでご注意ください。

**7** 読み取りが終了し、スキャナを使用しないときは、機械の損傷を防ぐために原稿排紙補助ガイド(取付けてある場合)を取り外し、給紙トレイや排紙トレイガイドを閉じてください。



**メモ**

本機を操作するときは、ゆったりとした服装を避け、装飾品など動作中の本機に引っ掛かりそうなものを身につけないでください。本機に巻き込まれてけがの原因になることがあります。特にネクタイや長い髪などにご注意ください。万一巻き込まれた場合は、直ちに電源スイッチを切り機械を停止してください。

## 手差し給紙の場合

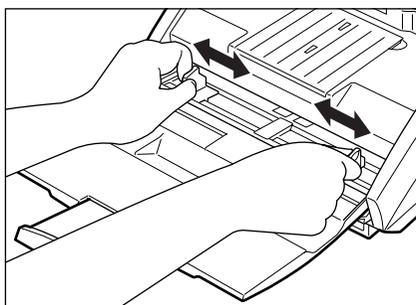
- 1 ▶ お使いのアプリケーションソフトウェアで、読み取りの準備をし、手差し給紙を設定しておいてください。



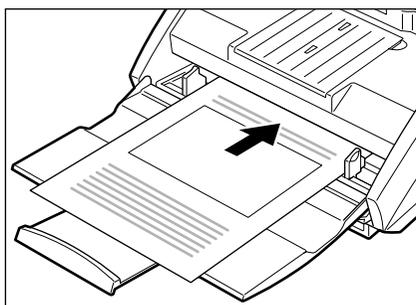
### メモ

手差し給紙を設定しますと、給紙トレイの給紙口が上がり、手差し給紙が実行できる状態になります。手差し給紙の状態では、給紙口は上がったままで、自動給紙に設定すると下がります。

- 2 ▶ 原稿ガイドを読み取る原稿の幅にあわせませす。原稿が定型サイズの場合、原稿位置合わせマークに合わせませす。



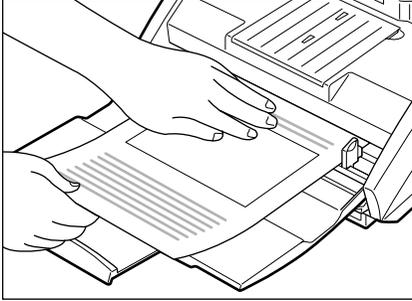
- 3 ▶ 原稿を1ページだけ給紙トレイにセットして、静かに給紙口に押し当てませす。給紙が開始され読み取りが行われませす。





#### メモ

特に薄い原稿やカールした原稿を手差し給紙するとき、うまく給紙されないことがあります。その場合、原稿の先端を手で軽く押さえながらセットするようにしてください。



お使いのアプリケーションソフトウェアの操作にしたがって、手差し給紙を続けてください。

# パッチコードシートの利用

パッチコードシートはスキャニングを中断することなくファイルを区切るために利用する特殊なパターンを印刷したシートです。このシートがスキャナから読み込まれてパターンが認識されると、シートはパッチコードシートとして機能し、ファイル区切りを行います。

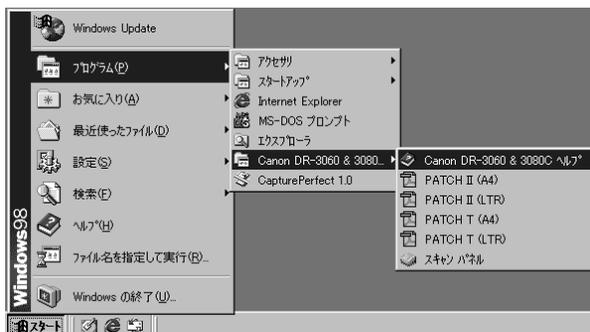


## メモ

- パッチコードシートの使用に際しては、「ISIS/TWAIN Driver ヘルプ」と合わせてご覧ください。
- パッチコードシートはお使いのアプリケーションがパッチコード認識によるファイル区切りをサポートしている場合にのみ有効です。
- 同梱の CapturePerfect は、ファイル区切りに対応していません。

## パッチコードシートについて

パッチコードシートは、PDF(Portable Document Format)形式のデータで、[PATCH II (A4)], [PATCH II (LTR)], [PATCH T (A4)], [PATCH T (LTR)]の4種類用意されてます。Windowsのスタートボタンをクリックし、[プログラム] - [Canon DR-3060 & 3080C] - [PATCH X(XX)] を開き、プリンタで印刷したものを使用します。



## メモ

パッチコードシートを開く場合には、PDF(Portable Document Format)形式のファイルに関連付けされたアプリケーションが必要です。

## パッチコードパターンの機能

パッチコードはパターンの図柄によってその働きが異なります。

### ■ PATCH T (FILE A)



このシートを認識したときは、このシートの次の原稿からファイル区切りを行います。

### ■ PATCH II (FILE B)



このシートを認識したときは、このシートからファイル区切りを行います。但し、パッチコード認識の設定で、このシートを画像として記録しないように設定した場合でも設定は無視されて、このシートも画像として記録されます。

## パッチコードシートの使い方

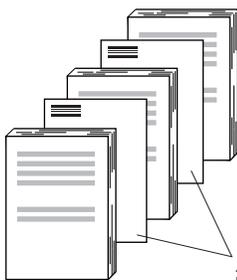
- ▶ パッチコードシートをプリンタで印刷します。このとき、パッチコードシートのデータと同じサイズの用紙に印刷してください。



メモ

- [PATCH II (A4)], [PATCH T (A4)]は、A4サイズの用紙に印刷
- [PATCH II (LTR)], [PATCH T (LTR)]は、レターサイズの用紙に印刷

- ▶ パッチコードシートをファイルを区切る原稿の前にセットしてから読み込ませます。

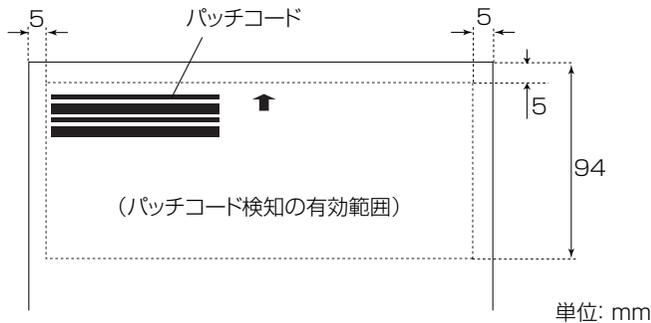


パッチコードシートをファイル区切りを変更する原稿の先頭に入れてセットします。



## メモ

パッチコードパターンは、以下の有効範囲内にあるときに検知されます。



## お願い

- パッチコードシートをコピーするときは、コピーしたものがオリジナルのシートと同サイズ、同濃度となるようにしてください。コピーの濃度が薄すぎるまたは濃すぎると正しく読み取れないことがあります。
- パッチコードシートをコピーするときは、パッチコードシートのパターンがパターンを検知する有効範囲内に来るように調整してください。
- パッチコードシートは汚さないように注意してください。特にパターンを検知する有効範囲内を汚さないようにしてください。また、折り曲げたり、しわにならないようにしてください。正しく読み取ることができなくなります。
- パッチコードシート読み取り時の濃度が薄すぎるまたは濃すぎると正しく読み取れないことがあります。

## 紙詰まりの処理

使用中紙詰まりが発生したら、以下の手順にしたがって処理します。



### 注意

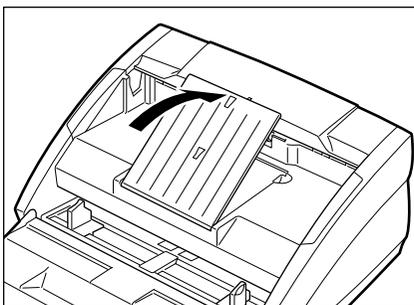
詰まった紙を取り除くときは慎重に行なってください。紙の端で手を切るなど、思わぬけがをすることがあります。



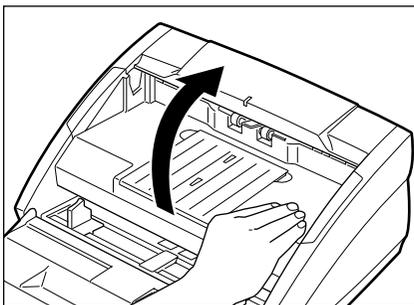
1 排紙トレイに排紙された原稿がある場合はそれを取り除きます。



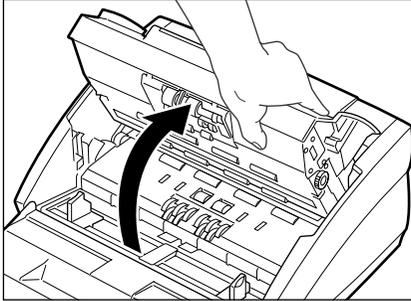
2 排紙トレイガイドを閉じます。ただし、原稿排紙補助ガイドが取付けた場合は、原稿排紙補助ガイドを取外して排紙トレイガイドを閉じる必要はありません。そのまま次の手順にお進みください。



3 図のように上部ユニットをつかみ、ゆっくり持ち上げます。

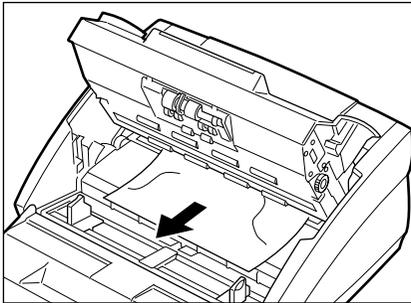


- 4 ▶ そのまま上部ユニットが止まるまで持ち上げます。

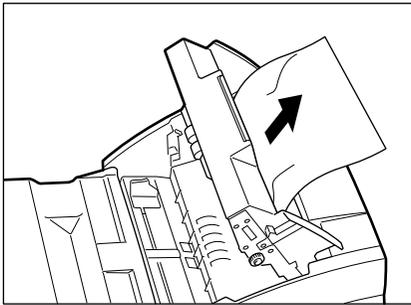


- 5 ▶ 本体内部にある詰まった原稿を取り除きます。

■ 給紙部で紙詰まりが起こった場合



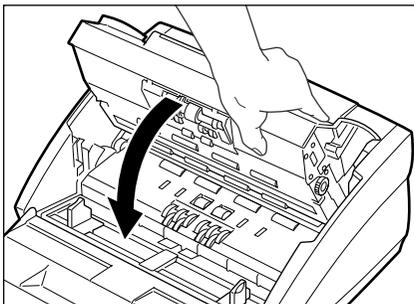
■ 排紙部で紙詰まりが起こった場合



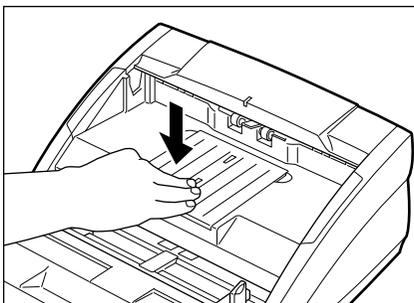
お願い

原稿は無理に引っ張らず慎重に取り除いて下さい。万一原稿が破れてしまった場合は、残りの紙片もかならず取り除いてください。

- 6 ▶ そのまま上部ユニットをゆっくり下げて元の位置に戻します。



- 7 ▶ 上部ユニットの上部をゆっくり押します。カチッと音がして確実に元の位置に戻ったことを確認します。



メモ

処理が終わりましたら、最後のページが記録されているか確認し、作業をお続けください。

# 日常のお手入れ

---

読み取り品質を維持するために、以下のような日常の清掃を行なってください。

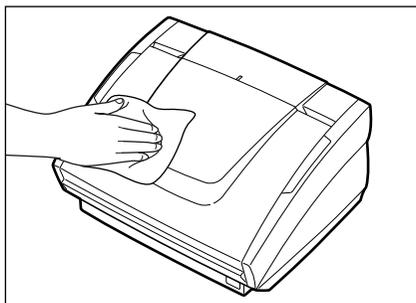


## 注意

清掃を行なうときは、安全のため必ず電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いてください。

## 本体の清掃

本体表面は、水や中性洗剤を染み込ませ固くしぼった布で汚れを落としたあと、きれいな乾いた布で拭きます。

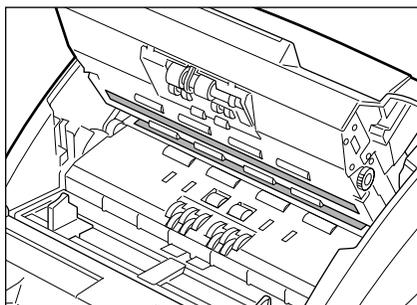


## 注意

シンナーやアルコールなどの有機溶剤は決して使用しないでください。外装が変形、変色したり溶解する恐れがあります。また、火災や感電の原因になることもあります。

## 読み取りガラスとローラーの清掃

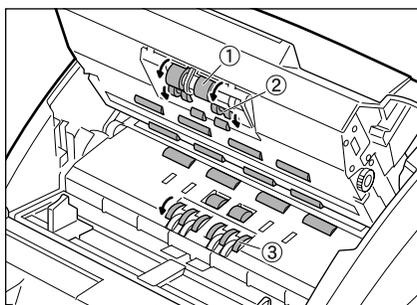
- 1▶ 電源をオフにし、電源コードをコンセントから抜きます。
- 2▶ 排紙トレイガイドが開いていたら、閉じます。
- 3▶ 上部ユニットをつかんでゆっくり上に持ち上げ、上部ユニットが止まるまで持ち上げます。
- 4▶ きれいな乾いた布で読み取りガラス（図の■の部分）を拭きます。



### 注意

読み取りガラスは上下に二つありますので、両方ともきれいに拭いてください。また、水や中性洗剤を直接スプレーしないでください。光源などの精密機器が破損する恐れがあります。

- 5▶ 水で湿らした布で、ローラー（図の■の部分）を回転させながら汚れを取り除きます。ただしローラー①、②、③は図のような方向に回転させながら拭いてください。そのあときれいな乾いたやわらかい布で拭きます。



# 困ったときは

---

ここでは、スキャナ使用時に起こりうる問題とその対処方法を説明しています。

遭遇したトラブルに該当する参照先をお読みください。

電源が入らない .....	P.49
スキャナが認識されない .....	P.50
スキャンされない .....	P.52
正しく給紙されない .....	P.52
スキャン結果がおかしい .....	P.53

問題が解決しないときは、お買い求めの販売店または担当サービスまでご連絡ください。

## × 電源が入らない

次のことを確認してください。

- 電源スイッチはオンになっていますか？
- 電源コードはスキャナ本体と確実に接続されていますか？
- 電源コードはコンセントに差し込まれていますか？

## × スキャナが認識されない

コンピュータがスキャナを認識しないときは、以下の原因が考えられます。それぞれの原因に応じた方法で対処してください。

---

<b>原因</b>	<b>スキャナが正しく接続されていない。</b>
<b>対処方法</b>	スキャナと、コンピュータの SCSI ホストアダプタ、および他の SCSI 機器に、SCSI ケーブルのコネクタが正しく取り付けられていることを確認してください。

---

<b>原因</b>	<b>SCSI ホストアダプタがコンピュータに正しく取り付けられていない。</b>
-----------	---

<b>対処方法</b>	SCSI ホストアダプタの取扱説明書を参照して、SCSI ホストアダプタをコンピュータに正しく取り付けてください。 また、使用しているオペレーティングシステムに応じて次のことを確認してください。
-------------	--

### **Windows 95、Windows 98、または Windows Me**

[スタート]-[設定]-[コントロールパネル]-[システム]-[デバイスマネージャ]で「SCSI コントローラ」に「×」や「!」が表示されていないか確認してください。表示されているときは、SCSI ホストアダプタの取扱説明書を参照して、SCSI ホストアダプタの設定をし直してください。

### **Windows NT 4.0 Workstation**

[スタート]-[設定]-[コントロールパネル]-[SCSI アダプタ]で SCSI ホストアダプタが正しく認識されているか確認してください。正しく認識されていないときは、SCSI ホストアダプタの取扱説明書を参照して、SCSI ホストアダプタの設定をし直してください。

### **Windows 2000 Professional**

[スタート]-[設定]-[コントロールパネル]-[システム]-[ハードウェア]-[デバイスマネージャ]で「SCSI コントローラ」に「×」や「!」が表示されていないか確認してください。表示されているときは、SCSI ホストアダプタの取扱説明書を参照して、SCSI ホストアダプタの設定をし直してください。

## Windows XP

[スタート]-[コントロールパネル]-[パフォーマンスとメンテナンス]-[システム]-[ハードウェア]-[デバイスマネージャ]で「SCSI コントローラ」に「×」や「！」が表示されていないか確認してください。表示されているときは、SCSI カードの取扱説明書を参照して、SCSI カードの設定をし直してください。

<b>原因</b>	<b>他の SCSI 機器と SCSI ID が重複している。</b>
<b>対処方法</b>	接続されているすべての SCSI 機器の SCSI ID を確認し、重複しないように設定し直してください。
<b>原因</b>	<b>ターミネータが正しく設定されていない。</b>
<b>対処方法</b>	デジチェーンの終端に接続する SCSI 機器にターミネータを接続してください。ターミネータ機能を内蔵する SCSI 機器の場合はターミネータ機能を有効にしてください。
<b>原因</b>	<b>スキャナの電源をコンピュータよりも後からオンにした。</b>
<b>対処方法</b>	コンピュータとスキャナの電源をいったんオフにし、スキャナの電源をオンにしてからコンピュータの電源をオンにしてください。
<b>原因</b>	<b>スキャナの電源がオフになっている。</b>
<b>対処方法</b>	前述の「電源が入らない」(→P.49)を参照して、スキャナの電源がオンになっているか確認してください。スキャナの電源が入っていないときは、スキャナの電源をオンにしてからコンピュータの電源をオンにしてください。
<b>原因</b>	<b>SCSI ホストアダプタがスキャナに対応していない。</b>
<b>対処方法</b>	スキャナドライバやアプリケーションソフトウェアが対応している SCSI ホストアダプタを使用してください。
<b>原因</b>	<b>Windows NT 4.0 Workstation、Windows 2000 Professional または Windows XP で、ASPI マネージャーが正しくインストールされていない。</b>
<b>対処方法</b>	SCSI ホストアダプタの取扱説明書に従って ASPI マネージャーをインストールし、ASPI マネージャーをスタートさせてください。

## × スキャンされない

読み取りの動作を行ってもスキャンされないときは、次のことを確認してください。

- スキャナがコンピュータに正しく認識されていますか？
- スキャナドライバはインストールしましたか？
- アプリケーションソフトウェアは正しくインストールされていますか？ また、アプリケーションソフトウェアでの設定は正しく行われていますか？
- コンピュータのシステムに異常はありませんか？



お願い

システムエラーなどによりスキャナがまったく動作しなくなったときは、スキャナの電源をオフにし、少なくとも 10 秒待ってから電源を入れてください。

また、読み取りを続けるときは、最後の原稿が正しく読み取られていることを確認してください。

## × 正しく給紙されない

原稿が正しく給紙されないときは、以下の原因が考えられます。それぞれの原因に応じた方法で対処してください。

---

原因	スキャナで読み取ることができないサイズ・紙厚・紙質の原稿を読み取ろうとした。
----	--

対処方法	原稿のサイズ・紙厚・紙質を確認してください。原稿についての注意事項は、P.31「原稿について」を参照してください。
------	---

---

原因	スキャナ本体内部のローラーが汚れていたり摩耗している。
----	-----------------------------

対処方法	P.48 を参照してローラーを清掃してください。なお、ローラーが摩耗している場合は、担当サービスにローラーの交換を依頼してください。
------	--

詰まった原稿の取り除きかたについては、P.44「紙詰まりの処理」を参照してください。

## × スキャン結果がおかしい

読み取った画像が鮮明でなかったり、画像に筋や汚れが付いているなど、スキャン結果の画像に問題があるときは、以下の原因が考えられます。状況を確認し、対応する処置をしてください。

---

**原因** スキャナ本体内部の読み取りガラスやローラーが汚れている。

**対処方法** P.48 を参照して読み取りガラスやローラーを清掃してください。

---

**原因** アプリケーションソフトウェアで読み取りのための設定が適切に行われていない。

**対処方法** アプリケーションソフトウェアで「明るさ」などの読み取りのための設定を確認してください。

たとえば、原稿がまったく読み取られない場合は「明るさ」の設定値が高過ぎる可能性があります。また、スキャン結果の画像が黒ずんだ感じになる場合は「明るさ」の設定値が低過ぎる可能性があります。

---

**原因** スキャナドライバまたはアプリケーションソフトウェアが正常に動作していない。

**対処方法** 読み取りのための設定をしても正常に読み取りが行われない場合は、スキャナドライバまたはアプリケーションソフトウェアが正常に動作していない可能性があります。スキャナドライバまたはアプリケーションソフトウェアを再インストールしてください。スキャナドライバのインストールについてはP.24 を、アプリケーションソフトウェアのインストールについてはアプリケーションソフトウェアの取扱説明書を参照してください。

---

**原因** アプリケーションソフトウェアが対応していない機能を使用した。

**対処方法** アプリケーションソフトウェアによっては、用紙サイズの自動検知やマージンの設定などには対応していないことがあります。このようなアプリケーションソフトウェアで読み取りを行った場合、異常なスキャン結果になることがあります。用紙サイズの自動検知やマージン設定などを行わずにスキャンしてみてください。

# 仕様

形式	デスクトップ型イメージスキャナ
読み取り原稿サイズ	幅: 55-257mm 70-257mm (自動スタート機能を使用する場合) 長さ: 70-364mm 厚さ: 0.06-0.15mm(自動給紙) 0.05-0.2mm(手差し給紙)
給紙方法	自動 / 手差し
読み取り方法	コンタクトセンサ
光源	LED
読み取り面	片面 / 両面
読み取りモード	
DR-3060	白黒、テキストエンハンスト、誤差拡散、 256 階調グレースケール
DR-3080C	白黒、テキストエンハンスト、誤差拡散、 256 階調グレースケール、24 ビットカラー (カラーでの読み取りはおもて面のみ。裏面は 256 階調グレースケールで読み取ります)
読み取り解像度 (主走査×副走査)	300 × 300dpi / 300 × 150dpi/ 240 × 240dpi / 200 × 200dpi
読み取り速度 (A4 サイズの原稿の読み取り時)	
白黒	片面 300 × 150dpi 40 枚 / 分 200 × 200dpi 30 枚 / 分 240 × 240dpi 25 枚 / 分 300 × 300dpi 20 枚 / 分 両面 300 × 150dpi 80 面 / 分 200 × 200dpi 60 面 / 分 240 × 240dpi 50 面 / 分 300 × 300dpi 40 面 / 分
グレースケール	片面 300 × 150dpi 40 枚 / 分 200 × 200dpi 30 枚 / 分 240 × 240dpi 25 枚 / 分 300 × 300dpi 20 枚 / 分 両面 300 × 150dpi 74 面 / 分 200 × 200dpi 60 面 / 分 240 × 240dpi 50 面 / 分 300 × 300dpi 38 面 / 分
24 ビットカラー (DR-3080C)	片面 100 × 100dpi 20 枚 / 分 200 × 200dpi 10 枚 / 分 両面 (裏面はグレースケールで読み取られます) 100 × 100dpi 40 面 / 分 200 × 200dpi 20 面 / 分

自動給紙積載量	最大 10mm
インタフェース	SCSI-II
その他の機能	自動原稿厚調整
寸法(トレイが閉じている)	191(高さ)x344(幅)x278(奥行き)mm
寸法(トレイが開いている)	244(高さ)x344(幅)x555(奥行き)mm
質量	約 8.1kg
電源	AC100V(50/60Hz)
消費電力	動作時：最大 42W 待機時：20W 以下 省電力モード時：約 10W
騒音	70dB 以下
使用環境	温度：10℃-32.5℃ 湿度：20%-80%RH

- 上記の機能はお使いのアプリケーションソフトウェアで対応している場合に使用できます。
- お使いのコンピュータの性能やソフトウェアによっては実現しない場合があります。

製品改良のため仕様は予告なく変更することがあります。

## 消耗品

---

- |                 |   |
|-----------------|---|
| <b>交換ローラキット</b> | 搬送用ローラの交換キットです。ローラの交換は担当サービスが行います。詳細は担当サービスにお問い合わせください。 |
|-----------------|---|

# 索引

## D

DR-3080C

- 移動 6
- 機能 9
- 清掃 47

## P

PDF 41

## S

SCSI コネクタ

- 位置 14

## イ

インタフェースケーブル

- 接続 16

## カ

紙詰まり

- 処理 44

## キ

給紙トレイ

- 位置 13
- 開く 32

## ケ

原稿

- 紙詰まり 44
- 給紙 36
- 積載制限マーク 37
- 原稿位置合わせマーク
  - 位置 13
  - 調整 36
- 原稿ガイド
  - 位置 13
  - 調整 36
- 原稿排紙補助ガイド
  - 取付け 34

## セ

清掃

- ガラス 48
- 本体 47
- ローラー 48

設置

- 場所 5

接続

- インタフェースケーブル 16
- ターミネータ 18
- 電源コード 19

## タ

ターミネータ

- 設定 17

## ツ

通気孔

- 位置 14

## テ

ディップスイッチ

- 位置 14
- 設定 17

電源

- オフ 23
- オン 20

電源コード

- 接続 19

電源コードコネクタ

- 位置 14

電源スイッチ

- 位置 13, 20, 23

電源ランプ

- 位置 13

## ハ

排紙トレイガイド

- 位置 13
- 開く 33

パッチコードシート 41

## ヨ

読み取りガラス

- 清掃 48

## ロ

ローラー

- 清掃 48